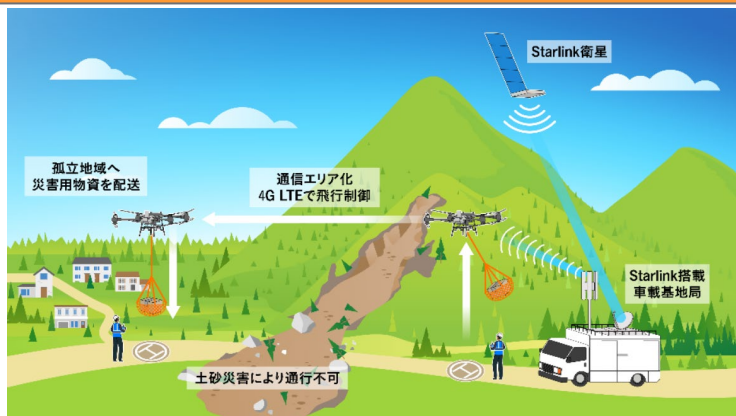


# Starlink搭載車載基地局を活用した災害発生時の迅速なドローン物資配送の実現

実施体制 (下線：代表機関)	<u>KDDI (株)</u> 、長野県、KDDIスマートドローン (株)、KDDIエンジニアリング (株)	実施地域	長野県天龍村
目標	モバイル通信エリア外地域での災害時のドローン物資配送の実現	通信技術	Starlink、LTE
実証課題	近年災害の頻度増加/被害甚大化が進む中、土砂崩れ等で道が寸断された際はドローンによる物資配送が有効であるが、ドローンの目視外飛行には、モバイル通信などの通信手段が必要となり、モバイル通信エリア外では運用できないという課題が存在		

## 実証の概要



- Starlink搭載車載基地局を活用し、3日以内※のモバイル通信エリア化および目視外でのドローン物資配送が実現出来るかを検証  
※災害への備えとして各家庭にて最低3日分の備蓄を準備することを推奨されていること (政府広報オンラインより)を踏まえたもの
- 迅速な災害対応としてのドローン配送の可能性を広げ、災害に強い地域づくりに貢献することを目指す

## 実証の結果・考察

「※」は、実証の結果欄に経緯の記載がないため、成果報告書「実装・横展開に向けた準備状況」を参照のこと

### 実証結果

- 集落孤立後、物資配送するまでの日数
  - 目標：3日以内
  - 結果：3日
- Starlink搭載車載基地局設置場所修正回数
  - 目標：修正3回以内
  - 結果：修正0回
- Starlinkを活用したエリアでのドローン情報伝送速度
  - 目標：3秒以内
  - 結果：1秒未満

### 実装の課題と解決時期

- 企業の災害支援体制維持に要する費用の一部を自治体に負担していただく必要があり、その為のサービスモデル確立や自治体での予算確保。  
※(解決の目途2026年4月)

### 横展開の課題と解決時期

- 自治体により災害対策に対する考え方や取り組み方が異なる為、自治体に合ったサービス提供が必要。  
※(解決の目途2026年4月)

## 実装・横展開に向けたスケジュール

### 実装 (2025年4月~2026年4月)

- 企業が収益を得て、自治体が予算を確保できるモデルを検討
- 実装体制の設定、連携協定締結
- 実装 (災害発生時の支援体制構築)

### 横展開 (2025年4月~)

- 各自治体へのアプローチ
- 各自治体の課題抽出と解決策の議論
- 横展開先自治体等における実装モデル案検討・実装
- 横展開先への実装(2026年4月頃から順次)